

児童・生徒の実態

椅子に座った時、両足が床につかず位置が不安定である。

☆手立て・合理的配慮

- ・ 段ボールに少し大きめの足形を描く。



- ・ 両足の間に段ボールで仕切りを作る。



- ・ 座った時の足の位置に、段ボールがくるように設置する。



支援を受けてみて

- ・ 正しく座れるようになり、字が書きやすくなりました。(本人)
- ・ 足形だけだと定まらないが、仕切りの三角があることで正しい位置に足を置くことができるようになった。(保護者)